

# ORC ダブルハンド証書の取り扱い



World Leader in Rating Technology

2022年1月27日

JSAF 外洋計測委員会

## ORCinternational ORCclub 共通

1. レギュラー証書とダブルハンド証書は同じVPPプログラムで計算されています。
2. そのため両方の証書で同じフリートでレースする、混合のレースが可能です。
3. 両方のレーティングの違いは、クルー重量(移動重量物とVPP内で解釈される)の変化によるパフォーマンスの違いです。(約4~1.5%変わります)

## レギュラー証書(Reg.証書、ノーマル証書、フルクルー証書)

1. 申告されなければ、クルー最大重量はデフォルト値として算出されます。
2. クルーウエイトを申告する場合、重量kg数に制限はありません。(つまりデフォルトで500Kgとなる艇と仮定し、1000Kgでも50Kgでも任意の値を申告できます。)
3. クルー最大重量の制限内でルールを守れば、人数に制限はありません。  
(最低クルー重量が公示で制限されることがあります。)

## ダブルハンド証書(DH 証書)

1. 申告されなければ、クルー最大重量は170kg(新規、更新&変更時で発行、無料)
2. クルーウエイトを120kg~300kgで申告できる。(有料 変更扱い)
3. RigとSailのデータをレギュラー証書から変更できる。(有料 変更 or 新規扱い)
4. Reg.証書を取得せずにDH証書のみ取得できます。(Reg.証書と同一料金)  
しかし、DH証書取得後にReg.証書を取得する場合、Reg.証書も新規取得の扱いです。

## ダブルハンド証書を申告時の注意点

### (レギュラー証書とは違う計測値を申告する場合)

1. クルーウエイト、Sail、Rig以外は変更できません。
2. Sailの変更をされる場合
  - レギュラー証書申告時にDH証書だけで使うSailも登録して下さい。(必須、レギュラー証書では“無効”と登録)

- レギュラー証書申請時に登録した Sail を“有効”もしくは“無効”と申告することでのみ変更できます。
- 3. 以下の項目も変更可能です。
  - a. Wooven polyester Sails(全てポリエステルセーラーを使用する)
  - b. Asym.Spinnaker tacked on Center line only(非対称スピンは全て艇のセンターラインからタックを取る)
- 4. 上記 2. 3. 以外の Rig、Sail の変更は、VPP 計算ソフトでレギュラー証書と同じファイルに保存できないため新規の扱いとなります。

### レース運用での取り扱い

混合のレースが認められているため、レース委員会が条件を公示などで限定しなければ、原則どちらの証書でもエントリーが可能です。

#### 公示による利用可能な証書の一覧表

	公示に記載事項	レギュラー証書	ダブルハンド証書
通常のレース	人数制限が無い	○	○
	人数を3人以上に限定	○	×
ダブルハンドレース	DH証書の提示と限定	×	○
	提示証書に限定の記載なし	○	○

1. 公示などでクルー人数や提示証書を明示していない場合
  - Reg.証書、DH 証書、どちらを使ってもエントリーできます。
2. 「3人以上乗艇」or「ダブルハンド以外のレース」と公示で明示した場合
  - レギュラー証書でのエントリーです。
3. 「ダブルハンドレース」でかつ「DH 証書の提示」を公示で明示した場合
  - 2人だけのエントリーかつ DH 証書でのレースとなります。
4. 「ダブルハンドレース」とだけ記して「DH 証書の提示」を公示で義務づけない場合
  - 2人だけのエントリーで Reg.&DH どちらの証書でもエントリーできる。
5. Reg.証書、DH 証書、ノンスピン証書、同時に最大3つの証書を持つ事ができる。  
(JSAF ではノンスピンは要請が無ければ発行しない)
6. 各艇は、エントリー時に提示した証書に沿ってルールを守らなければならない。